

銀座街づくり会議

<http://www.ginza-machidukuri.jp>

〒104-0061 中央区銀座4-6-1 銀座三和ビル3F

Tel: 03.3567.1535 / Fax: 03.3563.0236 / E-mail: info@ginza-machidukuri.jp

*メール配信をご希望の方はお知らせください*このNewsLetterは、全銀座会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています*本誌の内容を、許可なく無断で複写・複製および転用・転載することを禁じます*

銀座街づくり会議では、銀座の文化芸術振興への取組みとして、主に①新富座こども歌舞伎公演と②汐留浜離宮ビル銀座室の貸出しをしています。さらに2019年10月には、全銀座会G2020と連携し、アーティスト 西尾美也氏によるアートプロジェクト「感覚の洗濯 in 銀座」を、数寄屋橋公園

や路地など、銀座の公共空間を中心に展開しました。銀座は一見すると商業中心の都市ですが、歌舞伎や能、路地や神社など、多様な文化的魅力が商業を下支えしています。社会文化的価値が経済発展を支える街、銀座。銀座街づくり会議は、これからも銀座の文化活動を支援していきます。

オータムギンザ2019

第8回『「新富座こども歌舞伎」泰明小学校公演』

ようやく秋の気配が感じられた11月3日、泰明小学校校庭の特設舞台で中央区立小学校に通うこどもたちのかわいらしい歌舞伎がお披露目されました。

演目は「三人吉三巴白浪 大川端庚申塚の場」と「白浪五人男 稲勢川勢揃の場」。総勢17人のこどもたちが、半年以上前からこの公演のために練習に励んできました。

当日は特別ゲストとして歌舞伎俳優の中村蒼玉丈をお迎えしました。輝く若手俳優の登場に会場は一層盛り上がりました。また、蒼玉丈からのやさしく

丁寧な励ましは、こどもたちの心に強く響いたことでしょう。歌舞伎独特のリズムや節回しは、今のこどもたちの生活にはなじみが浅く、お稽古では苦勞も多いことでしょう。銀座での舞台を通して和の文化に親んでもらえることを願っています。

さらに今年は歌舞伎公演に加えて、柳染めのハンカチへの型染（提供：銀座もとじ）やお手紙を書く（提供：銀座部会郵便局）ワークショップを実施。銀座がこれからも大切にしていきたい文化の発信に努めました。

全銀座会G2020からのお知らせ

銀座の街の楽しさを伝えるキャッチコピーとロゴデザインを発表

G2020では、全世界が東京に注目する2020年、またそこから先へ続く将来に向けて、銀座の街の楽しさ、奥深さを国内外に伝えるためのメッセージを考えました。この「未知に迷おう。AMAZING GINZA」は、銀座が楽しい驚きに満ちた街であり、期待以上の驚きに出合える場所でありたいという思いが込められています。またロゴは、「i」をひっくり返して「!」とし、街中にちりばめられた目を見張るような素敵な体験を、銀座を訪れるお客様に予感していただきたいという思いを込め、舞台のカーテンをモチーフにつくりました。

11日23日から始まった銀座通り及び晴海通りに掲出されるクリスマスフラッグのデザインへの採用を皮切りに、今後は銀座オリジナルグッズへの展開、2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会期間中に合わせてのノベルティの企画・製作を予定しています。また、全銀座会の会員である企業や店舗のロゴ使用を通して、更なる街の魅力発信を目指しています。



G2020とは？

全銀座会では、2020年東京オリンピック・パラリンピックを一つの契機として銀座全体で取り組むアクションを考えるためのプロジェクト「G2020 (GINZA2020)」を2014年10月に発足しました。